

㊼青森港改修（施改補助）青森ベイブリッジ補修工事（青森市青柳～安方地内）

整備概要（イメージ）

斜材ケーブル補修工



着工前

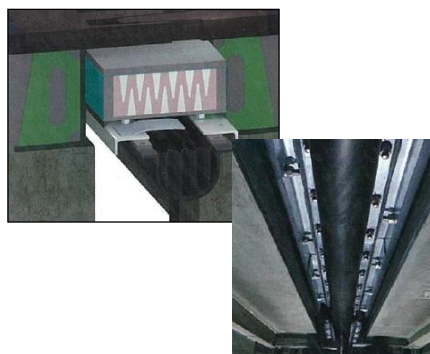


完成イメージ（別箇所）

伸縮装置補修工



着工前



止水材（構造）と完成イメージ

工事概要

青森港は港の発展の経緯から JR 青森駅を中心に東西に分かれた形で整備され、物資輸送や本港地区と沖館地区との連絡・輸送は国道 4 号、7 号及び 280 号への迂回が余儀なくされ、交通混雑の一因となっていました。これを受け、港湾施設の一体化及び物流の円滑化を図り、さらには市街地の交通混雑の解消を目的として臨港道路 2 号線及び青森ベイブリッジを計画・整備したところです。

青森ベイブリッジは、JR 青森駅を跨ぎ東西に位置する PC 斜張橋、PC 中床版橋、鋼床版箱桁橋より構成され、橋梁部は 1, 219m、平成 6 年度に全面供用を開始しました。

経年劣化による斜材ケーブルの損傷や伸縮装置部材の劣化等が著しいことから、令和 2 年度から橋梁補修工事（橋面・上下部工、斜材ケーブル、高欄、照明施設及びバルコニー等の補修）に着手しています。

令和 7 年度は補正予算にて、斜材ケーブルと伸縮装置等の補修工事を行います。

青森港内では臨港道路 1 号線に位置し、経年劣化が著しいフェリー大橋（青森市新田地内）においても橋梁補修工事の他、臨港道路の舗装補修なども同時に行っており、引き続き本県の物流を担う臨港道路の老朽化対策を進めていきます。